

令和5年度 地方公共・民間育英団体奨学金「一般公募」募集团体一覧

和歌山キャンパスに所属する出願希望者は希望する団体の募集要項を配布締切までに、奨学金担当窓口(2号館1階事務室)へ直接お申込みください。
(一部、団体ホームページよりダウンロードあり)

- (注意事項)
- ・給付奨学金の申込は1人1団体です。(日本学生支援機構の給付奨学金は除く) 個人応募であっても学校の公印のいる推薦書を必要とする場合は、1団体の応募と数えます。
 - ・令和5年度 地方公共・民間育英団体奨学金の「大学推薦」に登録申請される方は「一般公募」の給付奨学金には申込できません。
 - ・令和5年4月時点で奨学団体等から給付奨学金の受給が確定している方は対象外です。(日本学生支援機構の給付奨学金は除く)
 - ・近畿大学給付奨学金に申込される方は、地方公共・民間育英団体の給付奨学金の申込はできません。
 - ・特待生制度等に該当し、学費の全額または一部を免除されている場合は申込ができません。
 - ・推薦人数に限りがある団体は学内選考を行います。
 - ・令和5年度の学年で表記しています。

番号	種別	団体名	主な出願資格	月額	期間	募集要項 配布先	書類提出 先	願書提出締切 (必着)
1	給付	公益財団法人 藤井国際奨学財団	推薦人数:1名(学内選考を行います。) ①対象:工学・理学系、経済・経営の学部3・4年次 (2023年4月現在) ②学業・人物共に優秀かつ健康であり、経済的支援を必要としている者 ③25歳までの者(2023年4月現在) ④学費の支弁が困難と認められる者 (父母の年収合計税込1,000万円未満) ⑤財団から要請されるレポートや成績証明書等の提出が出来る者 ⑥財団が開催する交流会(例年秋開催)などの催しに参加出来る者	30,000円	2023年4月～ 最長2年間	大学 (配布締切 9/15)	大学	2022年 9/22
2	給付	公益財団法人 林レオロジエ記念財団	①推薦人数:各学部1名、各研究科1名(学内選考を行います。) ②対象:未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理工系の大学生および大学院生、もしくは「食品産業に関する」農学部(水産)・生命科学系等の大学生および大学院生を対象とし、且つ次の1～3の条件をすべて満たしている者。 1. 令和5年4月に大学3年若しくは4年に進級する者。または大学院前期(修士課程)の1年に進学を希望する者、若しくは大学院前期(修士課程)の2年に進級する者 2. 品行方正で学習意欲の高い者 3. 学業成績が一定水準以上の者	学部 30,000円 大学院 50,000円	最短修業年限	大学 (配布締切 10/5)	大学	2022年 10/11
3	給付	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	①学部または、大学院修士課程1、2年生に正規生として在籍予定の者 ②日本国籍を有する者(外国籍を有する場合は在留資格が「永住者」または「定住者」の者は応募可能) ③学部生は23歳以下(5～6年生は25歳以下)、大学院生は25歳以下 ※詳細については財団ホームページにてご確認ください https://www.nitori-shougakuzaidan.com/	50,000円	2023年4月～ 2024年3月	団体HPよりダ ウンロード	団体	2022年 11/20
4	給付	一般財団法人 TCS奨学会	①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の四年制大学及び修士課程大学院(通信・夜間を除く)に2022年度に在学しており、2023年4月時点で大学2年生から大学4年生又は大学院1年生、大学院2年生に進学・進級見込みであること。 ③最短修業年限で卒業見込みであること。 ④修得単位数が標準単位数(※1)以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が2.9以上であること。 ⑤学修計画書の提出により、将来、社会で自立し、活躍する目標をもって大学等における学修意欲を有していることが確認できること。 ⑥財団が企画する行事(懇親会等)への参加に協力することができること。 ※1 標準単位数 = 卒業必要単位数 ÷ 修業年限 × 在学年数 ※詳細については財団ホームページにてご確認ください https://tcs-foundation.or.jp/	50,000円	2023年4月～ 2024年3月	団体HPよりダ ウンロード	団体	2022年 12/23

5	給付	シャンティ奨学基金	<p>・2府4県(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県)の大学に在学し、文系の学部に在籍する2年生または3年生の女子学生</p> <p>・人物、学力共に優れ、かつ向学心に燃えているが経済上の理由のため進級が困難であり、奨学援護を希望する者</p> <p>【家計基準】 世帯年収 400万円以内(給与所得者/収入金額) 世帯年収 200万円以内(給与所得者以外/所得金額) ※両親のいずれかが会社経営者の場合は対象外</p> <p>※詳細については財団ホームページにてご確認ください https://kosuikyo.com/</p>	年額 500,000円	継続有 (条件は募集要 項にてご確認ください)	団体HPよりダ ウンロード	団体	2023年 1/17
6	給付	公益財団法人 アイコム電子通信工学 振興財団	<p>近畿地域の大学または大学院で電子通信工学関係を学んでいる者であって、次の①及び②のいずれかに該当する者</p> <p>①学部生は、給付の時期に3年生以上に在学のこと ②大学院生は、給付の時期に在学のこと</p> <p>なお、応募は本財団の当該年度における調査・研究助成金との併願は認められません</p> <p>◆応募書類の「奨学生推薦書」は、指導教員に作成を依頼してください</p> <p>※詳細については財団ホームページにてご確認ください https://www.icom.or.jp/bosyu/</p>	50,000円	2023年4月 ～1年間	団体HPよりダ ウンロード	団体	2023年 1/20